



吉田粘りの走り

自転車
少年男子
1000
タイムトライアルV



茨城国体のために頑張ってきたので本当にうれしい」。自転車少年男子1000メートルタイムトライアルの吉田有希（つくば工科高3年）が我慢の走りを見せ1分5秒476で優勝を飾った。「地元でいいところを見せると、自らに課した使命をしっかり果たし

単純にどれだけ速く1000周を走り切るかを競う。8月の全国高校総体は3位。調整不足が響き、まとまらないスタートをうまく引きずる不意な結果だった。種神面と最初のタッチが足りない」と反省。ひのき舞台に向け、自分を奮い立たせた。

迎えた本番。スタートは力み過ぎてタイヤが左右に揺れ、後輪が浮いた。焦りは少し感じた。だが

「大丈夫、まだ立て直せるはず」。気持ち強く持ち、ベタルを踏み込んで一気に加速した。

スピードを上げるほどに強くなる空気抵抗には体がかがめ、終りにてみれば、成年男子の上位陣に並ぶ上々のタイムが出た。「総体のときの實力だったなら、この結果はなかっただ」と自身の成長をかつしめた。集中していたために聞こえなかった声援にはフィニッシュ後、笑顔で手を振り応

父と兄二人が競輪選手といつ自車庫一家で育った。六つ上の次兄・拓の活躍に憧れ、高校１から本格的に競技を始めた。夢がある。父と兄とジブの道へ。「国体の経験はきつと糧になる。ほの種目でも勝たい」と視線は高く、すちーンスプリントに志を燃やす。つばは市身。169センチ、82キログラム。

（鈴木剛史）

大星閣下御断念記念

賞状

第74回国民体育大会

自転車競技
少年男子 3人リレー混合トライアル

第1位

佐藤 翔太

宮城県 宮城県立大宮高等学校

令和 3年9月30日

第74回国民体育大会
大会記録係

大星閣下御断念記念

〈自転車少年男子1000mタイムトライアル〉優勝した吉田有希（つくば工科高）＝取手競輪場

焦らず強い気持ちで



〈自転車少年男子1000mタイムトライアル決勝〉優勝し、観客に手を振る吉田有希（つくば工科高）＝選手競輪場＝

2019年10月1日付茨城新聞6面より
(茨城新聞社の許諾を受けて転載)